

平成元年商業統計調査(一般飲食店)結果の概要

I. 概 況

平成元年10月1日現在における本県の一般飲食店数は7,230店、従業者数は27,742人、年間商品販売額は1338億2614万円となった。

これを前回調査と比較すると、商店数は47店(0.7%)、従業者数は3,339人(13.7%)、年間商品販売額は217億円(19.4%)それぞれ増加した。(表1参照)

さらに、10年前(54年調査)と比較すると、商店数1.12倍(782店)従業者数1.39倍(7,802人)年間商品販売額は1.95倍(65,162百万円)となった。(図1参照)

表1. 商店数、従業者数、年間商品販売額

商 店 数	実 数				対前回比 (%)
	昭和54年	昭和57年	昭和61年	平成元年	
	6,448	7,066	7,183	7,230	100.7

従 業 者 数	実 数 (人)				対前回比 (%)
	昭和54年	昭和57年	昭和61年	平成元年	
	19,940	22,592	24,403	27,742	113.7

年 間 商 品 販 売 額	実 数 (百万円)				対前回比 (%)
	昭和54年	昭和57年	昭和61年	平成元年	
	68,664	92,776	112,097	133,826	119.4

図1 商店数、従業者数、年間商品販売額

